

平成22年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性
(平成23年2月時点)

事業番号	②-4	事業名	公園管理事業			
所管	建設	局	公園緑地	部	公園監理	課
1. みんなの審査会でいただいた主な意見等						
<p>(検討委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加を大胆に進めるべきだ。意思形成過程からの市民参加が必要だ。 ・公園愛護活動については、より広く多様な市民が参加できる仕組みが必要。公園愛護委員も含めて公園を維持する運動を活性化されたい。 ・公園は地域ごとに住民は背景が異なることから、公園ごとに自由な運営ができる制度設計が必要だ。他での先進的な取組も参考にして進めてほしい。 ・公園事務所と公園協会の機能分担が明確でないなど、公園の管理(ハード及びソフト)を最適な組織に任せているか疑問。抜本的な見直しが必要だ。 ・公園協会の事業の見直しが必要だ。民間事業者の方が効率的な部分は切り離した方がよい。啓発事業と業務委託を分けてはどうか。 <p>(市民審査員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間計画されている除草回数を少なくとも1~2回増やすことで、公園の美化に通じると思う。 ・防災を含め大切な部署だと思うので改善できるところはどんどんしてほしい。 ・今後とも努力を続けてほしいが、費用対効果を常に意識して。 ・シルバー人材センターの人たちをもっと取り入れたらいいのでは。 						
評価結果	①市で実施 (現行どおり)	②市で実施 (強化・拡充)	③市で実施 (要改善)	④実施主体の 見直し	⑤事業は不要 (廃止)	
市民審査員	2人	3人	11人	1人	0人	
検討委員(参考)	1人	0人	3人	1人	0人	
2. 市の方向性	改善(平成23年度中に見直しの検討を行い、平成24年度以降に見直しを実施)					
3. 1の意見等を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<p>小規模公園については、現状の公園愛護会の活力を活かした効率的・効果的な管理運営を継続する。また、公園管理全体についても市民協働や民間活力による公園管理の推進等、様々な手法の導入や実施主体も含め、公園の規模・特性に応じた管理のあり方を検討する。</p>						
4. 平成23年度予算への反映状況						
	平成22年度当初予算	平成23年度査定額	増減額			
事業費	2,220,163千円	2,075,526千円	▲144,637千円			
5. 今後の取組予定						
平成22年度下半期	公園管理のあり方を引き続き検討する。					
平成23年度	公園管理のあり方を引き続き検討する。					
平成24年度以降	検討を踏まえ、見直しを実施する。					